

進路だより

〈第5号〉
令和5年12月18日発行
須賀川創英館高等学校進路指導部

就職状況 (令和5年12月13日現在) **就職内定率92%!!**

今年度の就職内定状況は、県内43名、県外4名、公務員のべ2名（須賀川市役所・鏡石町役場）となっています。早めに情報を収集し、試験対策にしっかりと取り組んだ成果だと思います。採用内定した皆さん、おめでとうございます。採用内定通知は以下のような不都合が生じた場合は取り消されることがあります。くれぐれも注意してください。

- ・健康上の問題ができた場合
- ・生活行動面に問題が出た場合
- ・学業成績が著しく低下した場合
- ・欠席・遅刻・早退が著しく増えた場合
- ・卒業できない場合

せっかく手にした内定です！
卒業までの時間を有意義に過ごし、
立派な社会人としてスタートを
切りましょう！！



就職試験を終えて — 内定者の声

〈須賀川市役所・鏡石町役場〉

私は、平日は5時間、休日は10時間勉強する習慣をつけました。夏休みは専門学校を利用し、月曜日から土曜日まで毎日6コマの講座を受けました。また、2次試験の面接は、校長先生を始め6人の先生方に協力していただき、昼休みも放課後も対策をし、無事合格することができました。

〈その他就職〉

私は、一般常識の筆記試験の対策に力を入れました。問題集やプリントの問題を何度も解くようにしました。そのおかげで、自信を持って試験に臨むことができました。本番は緊張しますが、落ち着いていれば大丈夫です！

私は、試験に向けて、面接練習に力を入れました。多くの先生と練習を何度も行い、自分の問題点を改善していきました。そのおかげで、本番でも落ち着いて話すことができたので、改めて積み重ねは大切だと感じました。

私が試験に向けて対策したことは2つあります。1つ目は適性検査の対策のため問題集を解きました。2つ目は面接です。一問一答が出来る様に何度も練習をしました。悔いの無い様に就職活動を頑張ってください。

進学状況 (令和5年12月13日現在) **4年制大学42名、短期大学**

14名、看護学校13名、その他専門学校51名合格内定!!

3年生の進学希望者のうち120名が入学試験を突破し、合格を勝ち取りました。比率は、4年制大学が35.0%、短大が11.7%、看護学校が10.8%、その他専門学校は42.5%です。

また、国公立大学においては会津大学短期大学部に4名合格者が出ました。さらに、総合型や学校推薦型、一般で国公立大学に挑戦しようと頑張っている人もいます。

来月は大学入学共通テストが実施されます。本校では、推薦で合格した生徒も、学力を高めて大学でしっかりついていけるよう、冬休み期間中に共通テスト受験のための課外授業を実施します。先を見据えて休まずしっかり取り組みましょう。

1・2年生のみなさん。一刻も早く進路目標を決めて強い気持ちで進んで行きましょう。

- 毎日勉強する習慣をつける。
→自分自身に負けず、自己管理できる人は必ず成長できます。
- 希望する職種・学部・学科に関する知識を得るために本を読む。
→志望理由書や小論文は文章を練り上げるのことに時間をかけます。図書館や3階進路指導室へ行き、積極的に本を借ります。
- 資格試験に挑戦する。
→自信がない人は、3級から。特に国公立大学を希望している人は、最低でも準2級、できるだけ2級に合格できるよう努力しましょう。また、資格を取得してもその後も勉強を続けないとその力は下がってしまいます。満足しないでください。

進学試験を終えて — 合格者の声

〈会津大学短期大学部（総合型選抜）〉

プレゼンテーションの際、5~6人の先生方から鋭い質問をされるという情報を得ていたため、何を聞かれても答えられるように調べつくし、先生方には8回以上面接の指導をしていただきました。また、自分がどのようなきっかけでどのくらい学ぶ意欲があるのかを伝えることが重要視されていると思いました。1・2年生は本当にやりたいことは何か、自分と向かい合って早めに準備しておくといいと思います。

〈会津大学短期大学部（学校推薦型選抜）〉

昨年の冬休みの頃は、あまり受験生になる自覚をもてずにいましたが、その中で、須賀川市のまちづくりワークショップに参加して様々な年齢の方々とは交流して、イベントを企画して実施しました。他にも地域のボランティア活動に参加しました。それらの様々な経験は、プレゼンテーションや小論文の時に自分の武器になりました。